

## 常任委員会活動

鳥取県議会には4つの常任委員会があり、定例会中の付託案件の審査に加え、閉会中も継続審査や現地調査、出前県議会、勉強会などの活動を続けています。

### 総務教育常任委員会



9月定例会では、新型コロナウイルス感染症対策や7月豪雨被害の復旧・復興支援のため必要な対策を早急に講じるための予算を盛り込んだ本委員会所管に係る令和3年度鳥取県一般会計補正予算（第6号）など3議案について、慎重に審査を行った結果、いずれの議案も妥当なものと認め、原案のとおり可決、又は承認すべきものと決定した。

また、「いわゆる“SDGs”の取り組み推進に係る意見書の提出について」及び「ファミリーシップ制度の導入について」の今回新たに提出された陳情2件について、慎重な審査を行い、委員による採決の結果、いずれも「不採択」と決定した。

### 福祉生活病院常任委員会



9月定例会では、本委員会所管の補正予算など6件の議案について慎重に審査を行い、いずれも原案どおり可決、又は承認すべきものと決定した。

また、新たに提出された陳情5件について慎重に審査を行った結果、大口徑ライフル射撃場の新設に係る陳情及び私学助成に関する意見書の提出を求める陳情については、いずれも「趣旨採択」と決定するとともに、その他3件の陳情については、既に要望済みなどの理由により「不採択」と決定した。

そのほか、9月3日に「産後ケアの取組」及び「自然エネルギーの活用に向けた取組」に係る県内調査を取組団体の代表者を招いて実施し、今後の議論を深める契機とした。

### 農林水産商工常任委員会



9月定例会では、本委員会所管の「令和3年度鳥取県一般会計補正予算（第7号）」など4件の議案について慎重に審査を行い、いずれも原案どおり可決、又は承認すべきものと決定した。

8月30日に「木材需要の高まる中での今後の林業・木材産業の競争力強化について」をテーマに林業・木材産業関係者、行政機関とオンラインで出前県議会を実施し、現状や課題等についての説明を伺い、意見交換を行った。

同日、「人材育成と就労状況について」をテーマに県立倉吉農業高等学校の教師、生徒とオンラインで県内調査を実施し、生徒からの発表を伺い、活発な質疑を行なった。今後の議論を深めるため、大いに参考になるものであった。

### 地域づくり県土警察常任委員会



9月定例会では、令和3年度鳥取県一般会計補正予算（第7号）など7議案について慎重に審査を行い、いずれの議案も妥当なものと認め、原案のとおり可決、又は承認すべきものと決定した。

併せて、新たに提出された陳情4件のうち、「皆生海岸侵食対策（和田工区）について」は、県管理区間である和田工区において、冬季風浪による浜崖の発生や他区域の整備に伴う汀線後退など砂浜の侵食が危惧されることから、富益工区に続き、国直轄工事により離岸堤等の抜本的対策を講じ、砂浜の適切な保全を図るべきであり、全会一致で「採択」とすることに決定し、その他の3件の陳情については「不採択」と決定した。